



風しん追加対策として、抗体検査が開始されました

風しん感染拡大防止の追加対策の一環として、4月から特定の年代の男性を対象に抗体検査が開始されました。当事業団が実施する各種健康診断でも、対象者の方に検査を実施しています。

風しんとは？

風しんウイルスによる感染症で、くしゃみや咳で飛び散る飛沫（しぶき）を介して感染します。

感染から2～3週間後に発疹・発熱などの症状が出現します。

風しんに感染すると何が問題なの？

公共交通機関や職場など不特定多数の人が集まる場所で、多くの人に感染が拡大する可能性があります。

成人になってから風しんに感染すると、小児に比べて症状が重くなる場合があります。特に、妊娠早期の女性が風しんに感染すると、産まれてくる赤ちゃんが「先天性風しん症候群（胎児が風しんウイルスに感染することで、難聴・心疾患などの障害が起こる）」になる可能性が高くなります。

1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54年)4月1日生まれの男性の方は、風しん抗体検査及び予防接種が原則無料となります。

対象の方には順次お住まいの市町村から無料クーポンが送付されます。



風しんの追加的対策の詳細については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

風しんの追加的対策

検索



がん患者とその家族を支援するために、地域でがんと向き合い、がん征圧を目指すチャリティーイベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン甲府」を今年も開催します。
 多くの皆様のご参加とチャリティーへのご協力をお願いいたします！

■ 3つのテーマ

リレー・フォー・ライフの使命は「Save Lives」。これは、3つのテーマに支えられ成り立っています。



Celebrate

祝う

がんの告知を乗り越え、今を
 生きている患者さんや家
 族などの支援者を讃え祝
 福します。



Remember

しのぶ

がんで亡くなった愛する人
 をしのび追悼します。また、
 がんの痛みや悲しみと向き
 合っている人たちを敬います。



Fight Back

立ち向かう

がんの予防や検診を啓発し、
 征圧のための寄付を募り、
 がんに負けない社会をつく
 ります。

日時：2019年 8 月 30 日(金) 15時 ▶ 31 日(土) 12時

場所：山梨県立大学 池田キャンパス

一般参加：500円
 がん経験者・高校生以下：無料

皆さまからいただいたご寄付は、運営費を除いて全額が日本対がん協会に寄付され、がん医療の
 発展や患者支援、検診の啓発に役立てられます。

[お問い合わせ先] 山梨県立大学 看護実践開発センター 055-269-7235

山梨県健康管理事業団 総務企画課 055-225-2800

当事業団の応募作品が「がん征圧スローガン」に決定！

今年度の『日本対がん協会 がん征圧スローガン』は、全国の支部から応募された 181 作品の
 中より小林 秀樹（当事業団職員）のスローガンが選出されました。

がん検診 あなたを守る 新習慣



職員紹介



情報管理課 赤岡 景子（あかおか けいこ）

平成 30 年 4 月より、事務職員として情報管理課に入職しました。
 現在は学童健診、住民健診、職域健診の事前準備作業を主に行っています。
 健診が円滑に進められるようサポートできればと思っています。
 まだまだ未熟者ですが、日々精進してまいりますので、
 よろしくお願いいたします。